



東リ株式会社
証券コード：7971

TOLI Report



株主・投資家のみなさまへ

第151期 中間報告書

2014年4月1日 - 2014年9月30日



株主・投資家のみなさまへ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、このたび第151期中間期(2014年4月1日～2014年9月30日)を終了いたしましたので、当社グループの事業の概況および決算の状況などをご報告申し上げます。

当期の業績について

当中間期におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動で個人消費は弱含んだものの、設備投資の増加や雇用情勢の改善など、緩やかな回復基調が続きました。インテリア業界におきましては、前期の建築着工が堅調に推移した影響などにより内装材需要は増加しましたが、夏場以降は消費税増税に伴う駆け込み需要の反動で住宅分野を中心に弱含む動きがみられました。また、主要原材料価格やエネルギーコスト、物流コストの上昇により、利益面では厳しい環境となりました。

こうしたなか、当社グループは独自性のある製品開発や高付加価値製品の拡販、原価低減や販売価格の底上げに努めたことから、当中間期における売上高は41,917百万円(前年同期比3.7%増)、営業利益は548百万円(前年同期比141.0%増)、経常利益は644百万円(前年同期比127.9%増)、四半期純利益は352百万円(前年同期比173.8%増)となりました。

代表取締役社長

永嶋元博

今後の見通しと課題について

今後の見通しにつきましては、国内経済は緩やかな回復基調が続くとみられますが、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動で住宅着工戸数が低調に推移するなど、内装材需要の先行き不透明感は否めません。また、主要原材料価格やエネルギーコストが高水準で推移しているほか、物流コストの更なる上昇が見込まれるなど、事業環境は楽観できない状況であります。

こうしたなか、当社グループは中期経営計画『改革・成長2014』の連結最終年度目標である売上高900億円、経常利益25億円、ROA(総資産経常利益率)4%以上を達成すべく努力してまいります。

『改革・成長 2014』では、重点戦略「構造改革による事業基盤の強化」として、当社グループの中核である塩ビ床材・カーペット事業の構造改革を進めるほか、品質、機能、デザイン面での競争力強化を図ってまいります。また、カーテン・壁装材事業では、事業効率の向上による収益力強化に努めてまいります。もう一つの重点戦略「成長領域の攻略」では、アジアをはじめとする海外での事業拡大を進めるほか、技術開発を通じて既存事業の周辺領域への事業拡大を図ってまいります。

また、インテリア業界におきましては、内装工事の技能士不足が深刻化しております。業界を挙げての技能士の入職や育成の取り組みに対し、東リグループ全体で貢献していきたいと考えております。

当期の中間配当につきましては、今後の事業環境が不透明であることから、見送ることとさせていただきます。ご理解を賜りますよう、何卒、お願い申し上げます。

株主・投資家のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

株主・投資家のみなさまへ P.1

TOPICS

- ・新任取締役のご紹介 P.3
- ・当社社長がテレビ番組に出演しました。 P.4
- ・超高層ビルに当社製品をご採用いただきました。
虎ノ門ヒルズ P.5
- あべのハルカス P.6

業績推移 P.7

セグメント別の営業状況 P.8

連結財務諸表 P.9

会社情報 P.10

新任取締役のご紹介



横田 絵理（社外取締役）

平成26年6月、社外取締役を拝命した横田絵理です。

創業以来、人々の生活空間を豊かにするため、床材をはじめとするインテリア分野を牽引してきた伝統ある当社が、今後も常に新しい製品を生み出しお客様に提供する活力を維持できるよう、微力ながら社外からの客観的視点と生活者の視点を忘れずに、責務を全うすべくつとめてまいり所存です。株主・投資家の皆様、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

略歴

平成9年2月
平成17年4月
平成26年6月

慶應義塾大学 博士(経営学)
慶應義塾大学 商学部教授(現)
当社社外取締役(現)



安嶋 二郎（取締役）

このたび取締役を拝命いたしました安嶋二郎です。

当社の現中期経営計画「改革・成長 2014」が最終年度となりますが、まずはその最終目標の達成に向けて鋭意努力いたします。また中長期の課題である中核事業分野(床・カーペット)での構造改革により収益基盤を強化すると同時に、メーカーとしての基本となるQCD(品質・価格・納期)を常々意識してお客様の信頼に応えてまいります。

略歴

昭和56年4月
平成19年4月
平成22年4月
平成25年4月
平成26年6月

東洋リノリウム株式会社(現 東リ株式会社)入社
当社生産技術部門第二技術部長
当社執行役員(現) 生産技術部門カーペット生産技術部長
当社カーペット生産技術統括 兼 カーペット生産技術部長(現)
当社取締役(現)

TOPICS

当社社長がテレビ番組「賢者の選択」に出演しました。

去る5月25日に、各界を代表するリーダーが登場しメッセージを伝えるビジネス番組「賢者の選択」に、当社社長の永嶋元博が出演しました。

番組では「100年企業に向けて、さらなる飛躍」と題し、永嶋社長の経営やものづくりにかける思いなどを、「匠の精神」「伸びしろ」「百年」の3つのキーワードに沿って、映像を交えながら紹介されました。また東りの歴史や製品、現場で働く若手社員のインタビューを通じて、視聴者の方々にも広く東りをご理解いただける機会となりました。

8月8日にはシンガポールにて英語版が、また8月24日には、特別総集編の一企業として国内にて再放送されました。

【番組名】『賢者の選択 Leaders』

【放映日】平成26年5月25日 BS12 (BS)
平成26年5月26日 サンテレビ (地上波)
平成26年6月1日 日経CNBC (CS)

【出演者】司会 蟹瀬誠一 (国際ジャーナリスト)
アシスタント 白石みき (リポーター)



番組で紹介されたシーン



賢者の選択
Leaders

「賢者の選択」ホームページにて
放送内容をご視聴いただけます。

東京・大阪に誕生した2つの超高層ビルに当社製品をご採用いただきました。

先進的なオフィス環境づくりに貢献 虎ノ門ヒルズ

2014年6月11日、地上52階建て、高さ247mの東京の新たなランドマーク「虎ノ門ヒルズ」が開業しました。上層部から、日本初進出の革新的ホテル「アンダーズ 東京」、ホテルサービスも利用できるハイクラス住宅、最高スペックを備えたオフィス、国際水準のカンファレンス施設、多様な都市活動を最大限サポートする商業施設、約6千㎡のオープンスペース等で構成される超高層複合タワーです。

6階から35階に位置する30層のオフィsfloor。基準階の貸室は、約1千坪、天井高2.8mの無柱空間です。高い耐震性能に加え、非常用常用発電機を備えるなど、事業継続性にも配慮。環境性能にも優れ「CASBEE」にて最高ランク「S」を取得しています。

執務空間の床仕上げ材には、国際新都心のオフィスにふさわしい抑制の利いた高級感を醸すデザインであること、オフィス家具と調和することが求められました。執務空間の床において、柄がはげしいと主張しすぎてしまい、一方で無地では高級感を演出することが困難です。そのようなご要望にお応えしたのが東リタイルカーペットGEM1951W(エコマーク認定商品)です。柔らかくランダムな幾何学柄と多様なインテリアに対応するデザインが、先進的なオフィスの環境づくりをサポートしました。

虎ノ門ヒルズ

所在地：東京港区虎ノ門1-23-1～4
ご採用品：GA-100WEM、GXグラーパーバ他
開業：2014年6月



オフィス専用部(執務室他)。GEM1951W(エコマーク認定商品)



オフィス共用部(廊下、エレベーターホール)。
グラーパーバGX5001他

大阪の新ランドマークのシンボル空間を演出 あべのハルカス

2014年3月、梅田、なんばと並び大阪の核となるエリア、あべの・天王寺エリアにグランドオープンした「あべのハルカス」。地下5階・地上60階、高さ300mは、高層ビルとして日本一の高さになりました。低層部に駅、百貨店、美術館、中層部にオフィス、高層部にホテル、展望台などの都市機能を集約した超高層複合ビルです。建物名は「人の心を晴れ晴れとさせる」を意味する古語、「晴るかす」に由来します。

ビルの展望台として日本一の高さを堪能できる「ハルカス300」は、大阪の新たなランドマークのシンボリックな空間として多くの人を集めています。58階、59階、60階の3層構造で、58階はウッドデッキの屋外広場を中心としたフロア「天空庭園」、59階はショップ、60階は東西南北360度にガラスを配した屋内回廊「天上回廊」です。

「天上回廊」の床材には、東リ特注タイルカーペットが採用されました。自然との繋がりを感じさせるやわらかなベージュ系のカラーとテクスチャーは、糸の濃淡や光沢感のバランスについて検討を重ね創出しました。大空のブルーや58階のウッドデッキと調和する他、夜景を楽しむ際の窓ガラスへの床の映り込みにも配慮。眼下の光景を活かし、来場者がゆったりと眺望を楽しめる空間づくりに貢献しました。

あべのハルカス

所在地：大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43
ご採用品：特注タイルカーペット、ロイヤルストーン、
フェイスールプラス、ピエスタ他
開業：2014年3月



展望台「ハルカス300」60階の天上回廊。特注タイルカーペット



やわらかなカラーが
58階のウッドデッキとも調和

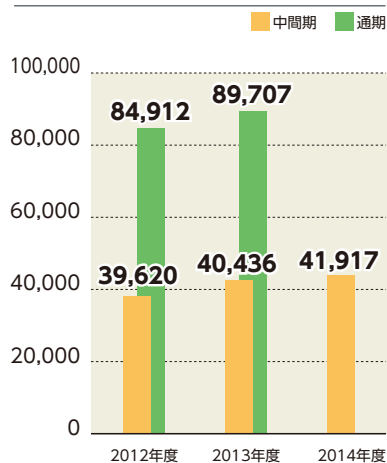
業績推移

(単位:百万円)

連結	第149期(2012年度)		第150期(2013年度)		第151期(2014年度)
	第2四半期 連結累計期間	通期	第2四半期 連結累計期間	通期	第2四半期 連結累計期間
売上高	39,620	84,912	40,436	89,707	41,917
経常利益	322	1,923	282	2,633	644
四半期(当期)純利益	70	1,038	128	1,339	352
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	1.13	16.70	2.07	21.55	5.71
総資産	63,102	66,947	63,206	68,800	66,123
純資産	24,116	25,575	25,666	26,043	26,319

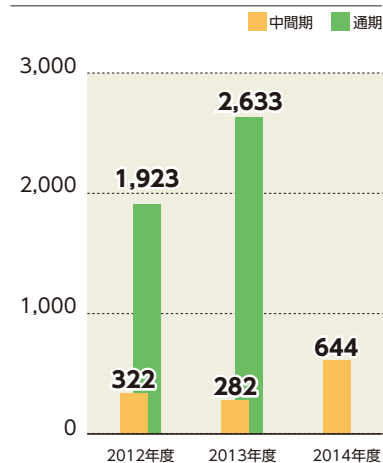
売上高

(単位:百万円)



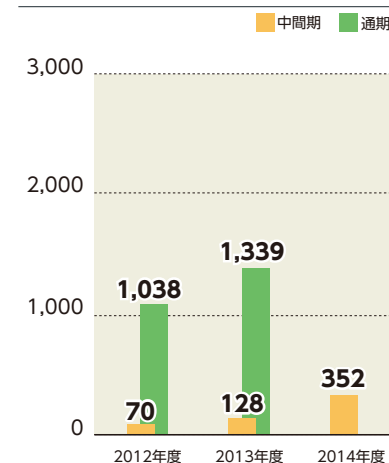
経常利益

(単位:百万円)



四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



■ セグメント別の営業状況

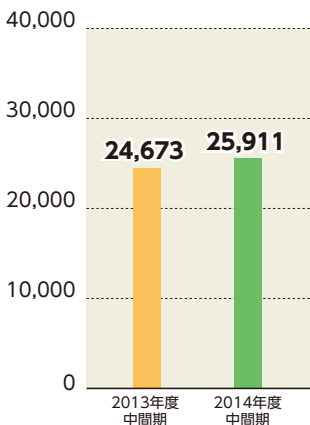
プロダクト事業

プロダクト事業とは、主に、当社および関係会社が塩ビ床材やカーペットなどのインテリア製品を製造・販売する事業です。

塩ビ床材では、高耐久の防汚性能によりワックスメンテナンスを不要にした医療・福祉施設向けのビニル床シート「ホスピリウムNW」や「SFフロアNW」が売上を伸ばしたほか、木目調のビニル床タイル「ロイヤルウッド」が堅調に推移しました。カーペットでは、一般オフィス向けでデザイン性の高いタイルカーペット「GA-100W」の売上が増加し、壁装材では、木目などの素材感をリアルに表現した化粧仕上材「リアルデコ」が売上を伸ばしました。一方、カーテンは、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の影響を受け、売上は前年同期を下回りました。これらの結果、プロダクト事業の売上高は25,911百万円（前年同期比5.0%増）、セグメント利益は511百万円（前年同期比429.0%増）となりました。

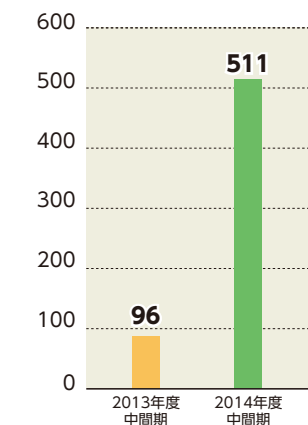
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

(単位:百万円)



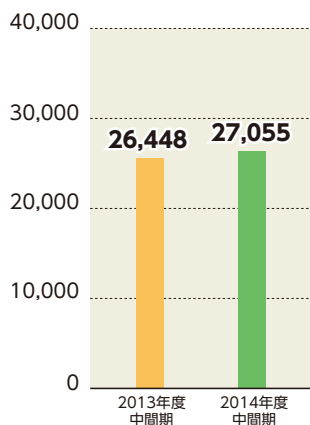
インテリア卸・工事業

インテリア卸・工事業とは、主に、関係会社がインテリア関連商材の仕入販売および内装工事を行う事業です。

インテリア卸事業では、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動で夏場以降は住宅分野が弱含んだものの、非住宅分野での需要が底堅く推移し、塩ビ床材を中心に売上が増加しました。また、工事業では、ホテルリニューアルや新築マンションなどの受注が増加し、工事売上は堅調に推移しました。これらの結果、インテリア卸・工事業の売上高は27,055百万円（前年同期比2.3%増）となりましたが、販売促進のための費用が増加したことなどから、セグメント利益は247百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

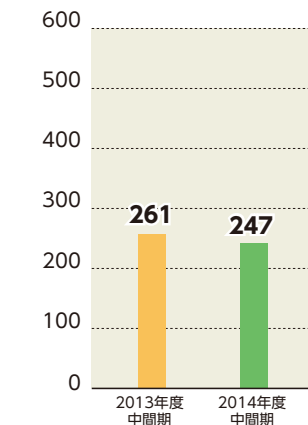
売上高

(単位:百万円)



セグメント利益

(単位:百万円)



連結財務諸表

● 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第150期 2014年 3月31日現在	第151期 第2四半期 2014年 9月30日現在	増減
(資産の部)			
流動資産	45,488	42,283	△ 3,205
固定資産	23,312	23,840	528
有形固定資産	15,276	15,501	225
無形固定資産	632	537	△ 95
投資その他の資産	7,403	7,801	397
資産合計	68,800	66,123	△ 2,677
(負債の部)			
流動負債	29,423	27,138	△ 2,285
固定負債	13,332	12,666	△ 666
負債合計	42,756	39,804	△ 2,952
(純資産の部)			
株主資本	25,629	25,571	△ 58
その他の包括利益累計額	306	636	329
少数株主持分	107	111	4
純資産合計	26,043	26,319	275
負債純資産合計	68,800	66,123	△ 2,677

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

● 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	第150期 第2四半期 2013年4月1日~ 2013年9月30日	第151期 第2四半期 2014年4月1日~ 2014年9月30日	増減
売上高	40,436	41,917	1,481
売上原価	29,820	30,600	780
売上総利益	10,615	11,316	701
販売費及び一般管理費	10,388	10,768	380
営業利益	227	548	320
営業外利益	206	255	48
営業外費用	151	159	8
経常利益	282	644	361
特別利益	-	-	-
特別損失	7	27	19
税金等調整前四半期純利益	275	617	341
法人税等合計	140	259	118
少数株主損益調整前四半期純利益	134	357	223
少数株主利益	5	5	△ 0
四半期純利益	128	352	223

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	第150期 第2四半期 2013年4月1日~2013年9月30日	第151期 第2四半期 2014年4月1日~2014年9月30日	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,205	2,006	△ 199
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 568	△ 509	59
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 799	△ 630	169
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	12	9
現金及び現金同等物の増減額	840	878	38
現金及び現金同等物の期首残高	6,218	7,792	1,573
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,059	8,671	1,612

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

会社情報

当社の概要

(2014年9月30日現在)

創 立 1919年(大正8年)12月1日
資 本 金 6,855百万円
従 業 員 数 790名
主な事業内容 塩ビタイル、塩ビシート、カーペット、
カーテン、壁装材、接着剤等の製造販売

本社および事業所

(2014年9月30日現在)

本 社 兵庫県伊丹市東有岡5丁目125番地
東 京 本 部 東京都港区東新橋2丁目10番4号
工 場 伊丹、厚木
ショールーム 札幌、東京、名古屋、大阪、岡山、高松
営 業 所 札幌、仙台、盛岡、郡山、新潟、長野、東京、大宮、千葉、
水戸、八王子、横浜、名古屋、静岡、金沢、大阪、京都、
神戸、岡山、広島、高松、松山、福岡、北九州、鹿児島、
沖縄

役員

(2014年9月30日現在)

〈取締役・監査役〉 代表取締役会長 柏原 賢二
代表取締役社長 永嶋 元博
常務取締役 大谷 正男*
取 締 役 鈴木 潤*
取 締 役 松本 涉*
取 締 役 安嶋 二郎*
取 締 役 横田 絵理
常 勤 監 査 役 吉森 忠重
常 勤 監 査 役 浪花 芳法
監 査 役 堀村 不器雄
監 査 役 春名 一典

注)1.*印を付した取締役は、執行役員を兼務しております。
2.横田 絵理氏は、社外取締役であります。
3.堀村 不器雄及び春名 一典の両氏は、社外監査役であります。

〈執行役員〉 執 行 役 員 小谷 良道
執 行 役 員 江辺 晴信
執 行 役 員 富田 芳朗
執 行 役 員 天野 宏文
執 行 役 員 村山 としき
執 行 役 員 徳島 裕恭

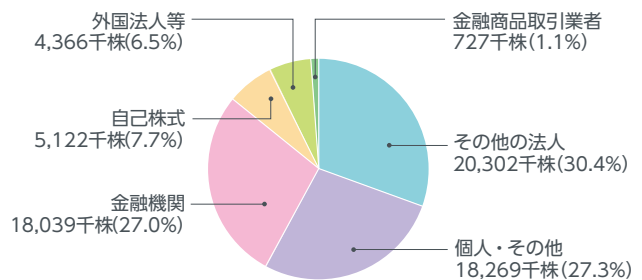
株式数および株主数

(2014年9月30日現在)

・発行可能株式総数141,603千株
・発行済株式総数66,829千株
・株主数5,462名

株式分布状況

(2014年9月30日現在)



大株主

(2014年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	3,780	6.1
株式会社トクヤマ	2,780	4.5
双日株式会社	2,532	4.1
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,777	2.8
三信株式会社	1,730	2.8
東親会持株会	1,568	2.5
帝人株式会社	1,489	2.4
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,485	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,361	2.2
東リ社員持株会	1,259	2.0

*当社は、自己株式(5,122千株)を保有しておりますが、上表からは除いております。
*持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒100-8212 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
株主名簿管理人 事務取扱場所 (お問い合わせ先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 0120-094-777 (通話料無料)

■ 公告の方法

電子公告の方法により、東リホームページ(<http://www.toli.co.jp>)に掲載します。但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

<ご注意>

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【お知らせ】

株式関係の手続きのご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社のフリーダイヤルおよびインターネットでも24時間承っております。

- ・電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
- ・ホームページアドレス <http://www.tr.mufig.jp/>



東リ株式会社

<http://www.toli.co.jp>

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社情報、商品紹介、レポートやニュースをご案内いたしております。

本誌に関する注意事項

本誌に記載されている当社グループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた当社グループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

※表紙の写真は3点とも、東リタイルカーペット「ソコイタリ グランドエアー」です。

UD FONT
by MORISAWA

